

T u t t i

岡山県合唱連盟機関紙トゥッティ89号

発行責任者：事務局長 内田 毅
事務局：岡山市中区福泊 168-7 内田方
TEL:090-4695-7826/FAX:086-274-2726
e-mail : utida244@yahoo.co.jp

主な内容

- 2面 源田俊一郎合唱講習会に参加して
コンサート情報
- 3面 おかあさんコーラス岡山大会
岡山県合唱コンクール
- 4面 声楽アンサンブルコンテスト全国大会
事務局通信

岡山県合唱フェスティバル開催

6月1日(日)岡山シンフォニーホールで「第67回岡山県合唱フェスティバル」が開催されました。今年の講評者は源田俊一郎さんと上月明さんでした。また昨年と同様に近藤指揮者賞の歴代受賞者にブロック講評もお願いしました。今年は44団体が出場され、「こぶ」と「総社東中」の合同演奏や、OSCAの合同演奏もありました。また、講評者としてお願いしていた源田先生に、急遽前日の講習会をお願いし、その発表会をフェスの最後に行うという新しい試みをしました。近藤指揮者賞は倉敷少年少女合唱団の指揮者、難波夕鼓さんが受賞されました。

「美しい訣れの朝」に導かれて ～近藤指揮者賞を受賞して～

倉敷少年少女合唱団 難波夕鼓

「岡山にはすごい合唱指揮者の先生がおられること、知ってるか？」

初めて近藤先生…の音楽と出会ったのは、高校の音楽の授業。聴かせてもらった「美しい訣れの朝」はものすごい衝撃で、後に進学した岡大(音教)で「あの曲をやりたい」と申し出、定演で演奏することになってしまう程、心につきささる演奏でした。

それから月日は流れ、亡き父が遺した倉敷少年少女を率いて、未熟な指揮者として初めて挑戦した県アンコンで、思いがけず部門優秀賞を頂き、また翌々年には一般部門全国代表に選んで頂いた時の審査員の一人が、なんと近藤先生でした！あの時、認めて頂いた事で、もしかしたら自分は指揮をやっていけるかもしれないという自信と、なにより倉敷少年少女に「再び立ち上がる、力ときっかけ」を頂き、心から感謝しております。

今、全国的に少年少女合唱団が衰退へと向かう厳しい状況の中、合唱コンクールやアンコン等、連盟の行

事で活躍させて頂く事が大変良い宣伝となり、団員数も4年で倍の80名に増えました。あの「美しい訣れ」との出会いから、様々な形でお導き下さいました近藤先生、そして上月先生、小池先生はじめ岡山県合唱連盟の皆様、この賞を頂いたご恩返しができますよう、少年少女合唱の存続と発展に努力していきたいと思います。今後とも、倉敷少年少女ともども、連盟の皆様のご指導、応援よろしくお願い申し上げます。



CONCERT INFORMATION (1)

第39回岡山県少年少女 合唱連盟演奏会 倉敷大会

と き 8月31日(日) 13:00 開演
と ころ 倉敷市民会館大ホール
曲 目 加盟各団の演奏、全体演奏、
各団代表によるトップコンサート など
入 場 料 無料
お 問 い 合 せ 080-5612-7682 (難波)

岡山市民合唱団鷺羽 第43回定期演奏会

と き 11月2日(日) 15:00 開演
と ころ 岡山シンフォニーホール
曲 目 モンテヴェルディ/アリアソナの嘆き
Harmony for JAPAN
混声合唱組曲「白い木馬」(萩原英彦作曲)
入 場 料 1,500円(当日券:2,000円)
お 問 い 合 せ 086-282-2446 (田辺)

源田俊一郎先生の合唱講習会に参加して

岡山市民合唱団鷺羽 大森 紀美子

源田俊一郎編曲「ふるさとの四季」と言えば、合唱人なら、いつかどこかで歌ったことがあると言っても過言ではないほど親しまれ歌い継がれてきた合唱曲集です。その源田先生の指導が直に受けられ、しかも当日は先生自らの指揮による発表演奏ができるということで、とても楽しみに受講させていただきました。

前日の講習会、わくわくしながら先生のご登場を心待ちにしていると、颯爽とステージに出て来られたお姿を見ての第一印象は、「わっ、若い!」でした。自分もずいぶん昔に歌ったことがあったし、教師になってから子どもたちと取り組んだこともあったりしたので、白髪のおじいちゃんのような方かと勝手にイメージして（失礼）驚きました。スリムなパンツにベストスタイルで軽い足取り、声や話し方もソフトで永遠の好青年という感じでした。（聞けば、小池理事長とは大学時代のご学友だとか・・・想像すると笑）。

時間が限られているので、早速練習が始まりました。持参する楽譜は、男声版でも同性版でも混声版でもよいとのこと、どのようにして一つにまとめていくのだろうと興味津々です。「まずは皆さん、自分の楽譜で結構ですから歌ってみましょう。」と気さくな感じで歌い始めながら、曲によって、あるいはある部分によって、「ここは男声合唱版でいきましょう。」「この曲は女声合唱で始めましょう。」と、その曲らしさを生かし全体の構成を考えながら、どんどんアレンジ

していられました。指揮者＝編曲者というのは、実に便利ですね。どう変えても誰にも文句を言われず自由自在に編曲できるのですから。大胆かつ繊細で効率的な指導が続きます。「春の小川」の「さらさら」等、日本語の語感を生かした美しい発音の仕方、また『村祭』の太鼓は、付点のリズムを生かして「ドン」ではなく「ドーン」と歌って響く感じを出して。歌詞もスタカート気味に歌って祭りに湧き上がる気持ちを表現しましょう。」等々。さらには「『茶摘』にシェーカー等の打楽器を入れるとリズム感が出て楽しいですよ。」と新しいアイデアも。そんな源田先生の指導を受講したいと集まっていた皆さんはさすがに意欲的で、歌った経験もおありなのでしょうが譜読みはばっちり、先生が言われることを即座に理解して吸収しながら、新しい編曲による「ふるさとの四季」の音楽をあっという間にまとめ上げていきました。

日本の自然や文化、細やかな愛情あふれる日本人の心を大切に思い、この唱歌メドレーをこよなく愛しながら今なお改訂を続けられている源田先生。本番のステージでは、そんな先生の温かいお人柄とスマートで無駄のない美しい指揮に導かれながら、気持ちよく大合唱を楽しむことができました。いつも若い学生さん達によるOSCAの大合唱を横目に羨ましく聴いていたおじさん・おばさん達にとって、とても嬉しく素晴らしい企画でした。是非これからも続けていただきたいです。



(事務局から)上の写真は山陽映画さんからデータでいただいています。写真を希望される方は事務局までメールを下さればデータを送ります。また岡山県合唱連盟のホームページにも写真を載せておきますので、各自で取り込んでお楽しみください。

CONCERT INFORMATION (2)

岡山混声合唱団
第68回定期演奏会

とき 11月9日(日) 14:00 開演
ところ 岡山市立市民文化ホール

曲 目 マザー・テレサ「愛のことば」(鈴木憲夫作曲)
ホームソング・メドレー2(源田俊一郎編曲)
平和への祈り(大中 恩作曲)
入場料 一般 1,000円(高校生以下無料)
お問い合わせ 086-252-0986(原田)

第37回おかあさんコーラス大会

6月29日(日)岡山市市民文化ホールで第37回全日本おかあさんコーラス中国支部岡山大会が開催されました。13団体が熱演を繰り広げ、選考の結果、全国大会へは「コール・ココ」が推薦され、あさひ賞には「津山女声コーラス水曜会」が選出されました。「コール・ココ」は8月23日に新潟市で開催される全国大会に出場されますので、次号でその報告をしていただき、今回は「あさひ賞」を受賞された「津山女声コーラス水曜会」にコメントをいただきました。

「あさひ賞」を受賞して

津山女声コーラス水曜会 治郎丸順子

このたび、おかあさんコーラスで、平成12年の初受賞から平成19年、24年につづいて、4回目の「あさひ賞」を受賞しました。

表彰式の最後に『あさひ賞、津山女声コーラス水曜会！』とアナウンスがあり、団員の中から思わず黄色い歓声があがりました。まるで少女のような・・・。

今回歌った合唱組曲「佐渡の四季—海と星とお地蔵さんと〈夏〉」は佐渡おけさのメロディに乗せて島の風土や歴史、人々の喜びや悲しみが少年少女の目を通して、格調高く綴られています。練習を重ねるごとに情景も浮かび上がり、心に深く沁み込んでくる何かに突き動かされる魅力ある作品でした。この曲の素晴らしさを聴いて下さる方々にも共有していただけたらと願って、思いを込めて歌いました。曲の捉え方はそれぞれであって良い、一人一人がその思いを音に乗せて演じましょう、そうすることで、一つに纏まっていくものです、と常々指導者の先生がおっしゃっています。

今回、明るく、爽やかに演奏出来たと評価して下さったことを励みにして、まだまだ足りない音の響き、訴える力を課題に、私たち水曜会のハーモニーづくりを目指して、団員一同、これからも日々精進していこうと思っています。

第37回全日本おかあさんコーラス中国支部岡山大会の成績は右表のとおりです。



演奏順	団体名	成績
1	ポリ・ティユーン	大会賞
2	まきびコーラス	大会賞
3	せせらぎコーラス	大会賞
4	コロポーニョ	ひまわり賞
5	夕なぎコーラス	大会賞
6	コールたかはし	大会賞
7	津山女声コーラス水曜会	大会賞・あさひ賞
8	コーロ グリーチネ	ひまわり賞
9	コール・ファミーユ	ひまわり賞
10	コール・サファイア	ひまわり賞
11	コール・ココ	ひまわり賞
12	コールあまくさ	ひまわり賞
13	コール黄薇	大会賞

岡山県合唱コンクール

8月3日(日)岡山市立市民文化ホールで第67回岡山県合唱コンクールが開催されました。今年は12団体の出場でしたが、新たに総社中学校、就実大学・就実短期大学グリーククラブの参加があり、新しい風を期待させる大会でした。中国大会には8団体が推薦されました。

全日本合唱連盟理事長賞には“合唱団こび”、糸賞には“岡山城東高校合唱”が選ばれました。

第67回岡山県合唱コンクールの成績は右表のとおりです。

部門・区分	No.	団体名	県大会	支部大会		
中学校	混声合唱	1	総社市立総社中学校	銀賞	○	
		1	総社市立総社西中学校コーラス部	金賞	○	
	同声合唱	2	総社市立総社東中学校合唱部グリー	銅賞		
		3	高梁市立高梁中学校合唱部	銀賞	○	
高校	Aグループ	1	岡山県立高梁高等学校コーラス部	銀賞	○	
		2	岡山県立総社高等学校合唱部	銀賞		
	Bグループ	1	岡山県立岡山城東高等学校合唱部	金賞	○	
大学 職場 一般	大学・ユース合唱	1	就実大学・就実短期大学グリーククラブ	銅賞		
		2	倉敷少年少女合唱団	金賞	○	
	室内合唱	1	コール・ゆうぶんげん	金賞	○	
		混声合唱	1	J-dur	金賞	
			2	合唱団こび	金賞	○

【事務局通信】

現在決まっている来年度の予定をお知らせします。

春期合唱講習会 5月9日(土)高梁会場、10日(日)岡山会場、講師は河合孝夫先生

第68回岡山県合唱フェスティバル 6月7日(日)岡山シンフォニーホール 講師は 浅井敬壹先生、辻 秀幸先生

第38回全日本おかあさんコーラス中国支部岡山大会 6月28日(日) 倉敷市玉島文化センター

第68回岡山県合唱コンクール 8月9日(日) 岡山市立市民文化ホール

「声楽アンサンブルコンテスト全国大会 2014」に参加して

Coro Place 岩元美幸

福島市音楽堂の舞台上で歌ったほんのひとつき、響きに包まれて本当に幸せな気持ちになりました。

福島市音楽堂大ホールは想像以上の素晴らしさでした。最大で3秒という残響、壁面を覆う青の磁器タイル、正面にそびえたつパイプオルガン、高い天井と、何ともいえない雰囲気、教会にいるような荘厳で神聖な印象を受けました。

私たち Coro Place は、2月2日の県大会でグランプリ、全国推薦をいただき、3月22日の全国大会に臨んでまいりました。

いつも私たちがひっぱってくれる主要メンバーのひとりが出発前にインフルエンザにかかり、急きょメンバー交代というドタバタの中、指揮者の大森友美子先生のもと総勢17名で福島へ向かいました。

演奏曲は、無伴奏女声合唱曲集「なみだうた」から、「序」、「雨のあと」、「涙」の3曲。本番前の練習では、とまどい、緊張、うまく歌えない悔しさなど、感情がめまぐるしく動きました。そして迎えた本番は、皆の気持ちがひとつになり、ホールの響きに包まれて、歌う喜び、幸せを感じました。新たな発見をし、学び、本当に得難い経験をさせていただきました。

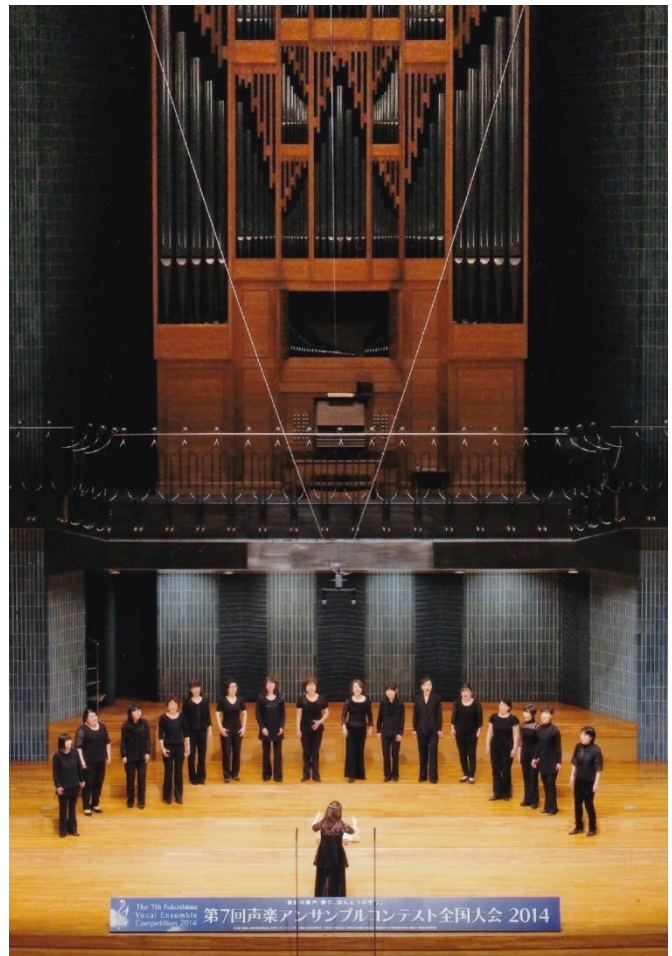
震災後3年、会場の福島市は内陸で被災の様子を感じることはありませんでした。審査発表までの少しの時間に、太平洋に面した相馬市へ行ってきました。

そこで目にしたのは、何も無い光景。国道6号線を車で行けども行けども何も無い光景が続きます。かつては住宅地があったであろう。学校、お店、田んぼや畑があったであろう。3年たった今でも、その広大な土地に生活している人を見かけることはありませんでした。

あたりまえに生活できる幸せ、あたりまえに歌うことが出来る幸せに感謝し、被災地の復興を祈ります。

そして、また次の目標に向かって日々研鑽を重ね、再び福島市音楽堂の舞台上に立つ日がくることを願います。

最後になりましたが、このような機会をくださった岡山



県合唱連盟の理事長はじめ関係者の方々に厚く御礼申し上げます。

また、大森先生、ご協力いただいた多くの方々、応援してくれる家族と仲間から感謝いたします。

【事務局通信】

この秋岡山シンフォニーホールで開催する「第3回全日本男声合唱フェスティバル」出場団体が出そろいました。岡山県連からは7団体が出場しますので是非シンフォニーホールまで足を運んでいただき、男声合唱を楽しんでいただきたいと思います。

運営のほうではそろそろ本腰を入れて準備に取り掛かなくてはなりません。先日運営スタッフの募集をしたところですが、応募のまとまり次第、配置等の検討を進めて、応募していただいた皆様にはなるべく早くお返事をしたいと思います。

入場券も9月半ばには出来上がります。これも皆様方をお願いして県連内で700枚を販売する予定です。どうぞご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、今年の夏は台風と秋雨前線が散々でしたね。晴れの国男声合唱団も貴重な練習を一回流してしまいました。そうそう、晴れの国男声合唱団に女性団員を勧誘しました。

出場25団体一覧

<北海道>北海道男声合唱団 <福島県>会津高校OB合唱団、いわきメンネルコール
 <埼玉県>男声合唱団ヴィヴ・ラ・コンパニー <東京都>Goldbacher Mannerchor
 Musica Nova Consort <京都府>京都男声合唱団、合唱団京都エコー
 <大阪府>大阪府立淀川工科高校グリークラブ メンズ・ウィード、大阪メールクワイアー
 <兵庫県>男声合唱団銀河 <鳥取県>男声合唱団 Camel、国立米子高専合唱部
 <島根県>男声合唱団 FREIE KUNST <広島県>男声合唱団 HIROSHIMA
 <山口県>メーレンレイネ <香川県>グリークラブ香川 <宮崎県>スターウィンド
 <岡山県>晴れの国男声合唱団、メンネルコール“1”、倉敷男声合唱団
 音羅 (Onra) ヴォーカル・アンサンブル、岡山大学男声合唱団コール・ロータス
 岡山大学男声合唱団コール・ロータスOB会、コール・ロチェアーノ

というのもトップテナーが非力なためやむを得ずというところ。トップが息も絶え絶えに歌うところを助けて貰っています。長身の3人ですから男装でもして貰いましょうか・・・。

※総社市立総社中学校合唱団が再加盟されました。指揮者は大山敬子先生です。このところ退会が相次いでいたので嬉しいニュースです。

前号は発行年が違ってしまいましたね。お詫びします。(内田)